

# 被災3県における標準建設費の見直し

## ○ 被災3県におけるさらなる標準建設費の見直し

(標準建設費の見直し)

○平成26年度当初予算において、公営住宅整備等に係る工事費の動向を踏まえ、標準建設費の引上げを措置

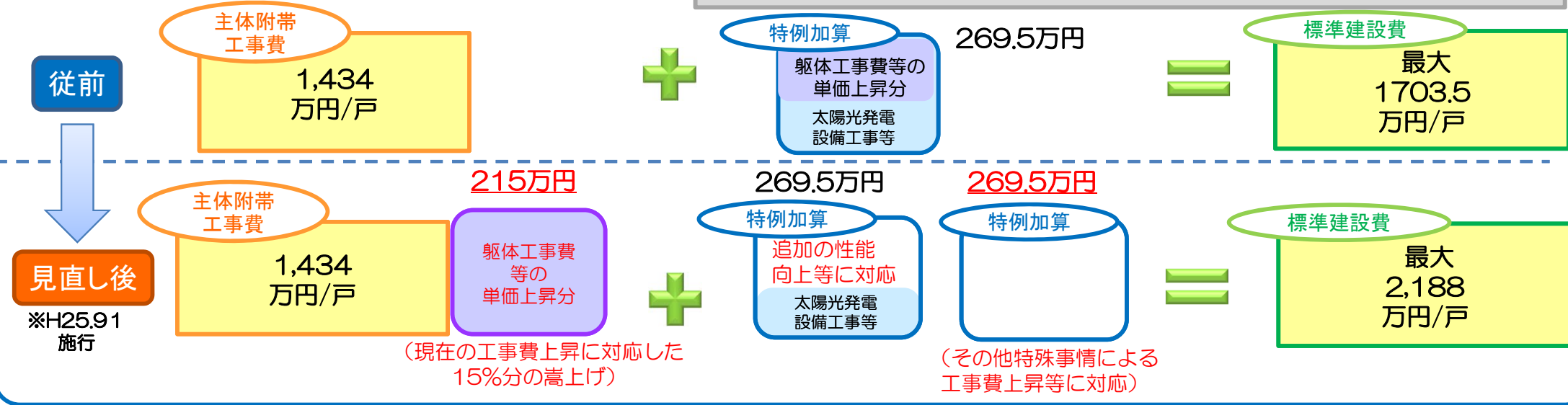
(参考)被災3県における標準建設費の引き上げ率 低層:+4.8% 中層:+6.4% 高層:+6.7%

○なお、東日本大震災以降、被災地の建築工事費が大幅に上昇していることから、平成25年9月1日付けで被災3県における災害公営住宅整備事業等に適用される標準建設費について見直しを措置。

- ・主体附帯工事費（建築主体の工事費）の上限を15%引き上げる
- ・工期の短縮等その他特殊事情による工事費の上昇等に対応するため特例加算の枠を設ける

### ① 平成25年9月1日見直し

【立地条件】仙台市（多雪寒冷地域）【構造】中層耐火構造・片廊下型 【階数】3階建



### ② 平成26年4月1日見直し

さらに、平成26年度予算において、被災3県における標準建設費を引き上げ。

低層：+4.8% 中層：+6.4% 高層：+6.7%（消費税引き上げ分を含む）

